



とよおか

第 33 号

平成18年10月29日

議会だより

発行 / 豊丘村議会 編集 / 議会だより編集委員会 印刷 / 龍共印刷(株)



今年のまつたけは豊作かな?!

9月定例会

9月定例会のようす(平成17年度決算認定)	2 ~ 3
決算特別委員会の質疑から / 条例制定	4 ~ 5
予算特別委員会の質疑から / 議会活動報告	6 ~ 7
一般質問のようす / 追跡	8 ~ 13
『デジタル化』って何?	14
委員会だより / 請願・陳情	15
「私の一言」 / 私がんばっています / 編集後記	16



この議会だよりは、再生紙を使用しています



豊丘中学校新校舎の正面玄関

9 月 定 例 会

平成17年度決算認定（一般会計39億9,351万円）
 中学校本校舎改築に6億2千600万円など

平成十八年度第三回定例会が九月六日から二十一日までの十六日間の日程でおこなわれました。主なものは条例改正三件、十八年度一般会計、特別会計の三件の補正予算、デイサービスセンターの指定管理者の指定、有線デジタル化に伴う工事請負契約の締結、平成十七年度一般会計と五つの特別会計の決算認定。六件の請願、陳情、教育委員会委員の任命等について審議をおこないました。

一 般 会 計

歳入の主なものは地方交付税十四億七千八百七十六万円、村税五億四千八百五十四万円、村債五億一千八百八十万円、国庫支出金三億七千五百十二万円となっており対前年で、歳入一億四千万円の増、歳出で二億円の増となりました。

積立金の現在高は前年より約二億円増の十九億六千二百万円余で、地方債残高は三十八億三千四百万円余となっている。

又、主な施策としては、合併五十周年記念事業、中学校本校舎改築、村営バスの運行、黒谷線、長沢線等の改良が行われました。

一千八百八十六万五千円、運転業務委託料六百九十五万二千円、田村地区竹林整備事業（ソフト事業も含）一千三百万円、林原、木門コミュニティセンター建設補助金二千九百五十二万二千円、セミナーハウス改修費として八百二十九万五千円が使われました。

民生費関係では福祉タクシーに一千二百四十三万円、要介護者対策として、通所系介護サービス利用者への食費助成（一食三百円）三百五十七万円、低所得者への利用料助成として百七十三万三千円、介護慰労金（七十三人×九万円）六百五十七万円、グループホーム「あぐり河野」への補助金二百五十万円となりました。

歳 出

総務費関係では村営バス運行のためマイクロバス二台購入に

衛生費の予防費は各種検診として、ヘルス、前立腺ガン（千三百七十四人）で千六十三万円、人間ドック（百三十六人）二百

八十二万九千円。胃ガン、大腸ガン（九百三十六人）二百五十三万五千円となっており、検診の結果、前立腺ガン四名、胃ガン一名、大腸ガン二名が発見されました。

農林水産費では、有害鳥獣駆除事業として五百三万五千円（シカ二百二十六頭、イノシシ六十頭）三頭猟友会補助七十万円となっています。

松くい虫対策としては空中散布事業に四百三十二万二千円、被害木処理に四千八百十万三千円。樹種転換事業に二百八十一万四千円となりました。

土木費では舗装補修に千四百九十四万六千円、資材支給に六百二十八千円、長沢中央線改良に三千四十五万円となっており黒谷線関係が大きな支出となっています。

住宅費として耐震診断（簡易十二件、精密二十三件）で、耐震補強改修工事二戸が行われ合わせて百九十六万二千円となっています。

消防費では消防積載ポンプ車三台千四百八十三万円、軽の積載車三百二十万円、消防団員作業衣百七十九千円となっており、防災費として避難所の案内板二十一枚三百三十万七千円となりました。

教育費は中学校本校舎改築に六億二千六十万支出、南小学校では耐震補強及び、大規模改修工事実施設計に千二百九十六万八千円、北小学校は体育館雨漏り防止工事に八十四万円が支払われています。

図書館費として図書購入に三百五十万円となっており、利用者は一万六千九百五十六人の利用がありました。

国民健康保険特別会計
保険給付費は昨年を一千八万一千円上回る二億六千九百九十四万で、老人保健拠出金は昨年を二千四百八十二万円下回る一億四百三十万でした。

老人保健医療特別会計
医療給付費、医療費支給費を合わせた医療費支弁額は七億八千八百八十三万三千円であり、一人当たりの医療費は六十九万九千九百円となりました。

介護保険特別会計
保険給付費は、前年を三千六百八十七万九千上回る五億三千四百二十二万二千円で七%の増となりました。

簡易水道特別会計
水道料金収入は一億八百九十三万五千円となり、前年比百五十五万八千円の増となりました。下水道事業特別会計
維持管理費は公共下水道浄化

センターが三千四百八十七万三千円、農集排河野、伴野処理場が一千万五千四百六十円となっており、伴野工場団地の下水道整備は十六年と十七年度で工事が完成し供用開始しました。

十八年度 一般会計補正予算

十八年度一般会計補正予算は既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ二億一千四百二十五万四千円を追加し、歳入歳出それぞれ三十三億九千二百四十五万円とするものです。

主なものは新設された、人工増対策費三百万円は、五十歳以下の方が豊丘村で有償で宅地を取得し、二年以内に住宅を新築した際に、取得金額の三分の一で六十万円を限度額に助成し人工増対策を進めようとするもので五戸分を計上したものです。

児童クラブ運営費の工事請負費七百五十万円は、黒谷線工事に伴い河野児童クラブを移転するものでJA河野支店二階を改修するための予算です。消防費の非常備消防費三千三百五十三千円は、市ノ沢と佐原の詰所の改築が主なものです。備品購入費三百五十七万円は、辺地債を使って佐原軽便ポンプの更新を

行うためのものです。国民健康保険特別会計
既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ三千三百四十七万六千円を追加し、歳入歳出それぞれ五億一千三百四十七万六千円をするものです。

簡易水道特別会計
既定の歳入歳出予算の総額に

それぞれ四千四十三万三千円を追加し、歳入歳出それぞれ二億一千三百四十三万三千円とするものです。下水道事業特別会計
既定の歳入歳出予算の総額に五千八百二十三万七千円を追加し、歳入歳出それぞれ三億六千九百九十七万七千円とするものです。

平成17年度決算

【一般会計】

歳入決算額	39億9千3511千円
歳出決算額	36億1千2165千円
差引	3億8千1346千円

【介護保険特別会計】

歳入決算額	5億4千5291千円
歳出決算額	5億4千4694千円
差引	597千円

【国民健康保険特別会計】

歳入決算額	4億3千7830千円
歳出決算額	4億1千2584千円
差引	2千5246千円

【簡易水道特別会計】

歳入決算額	2億4千6829千円
歳出決算額	1億9千8147千円
差引	4千8682千円

【老人保健医療特別会計】

歳入決算額	7億9千9045千円
歳出決算額	7億9千9045千円
差引	0千円

【下水道事業特別家計】

歳入決算額	4億4千8082千円
歳出決算額	3億7千5551千円
差引	7千2531千円

活用法に活発な議論

保育園の民営化に動きはない

平成十七年度決算特別委員会において村税の収入未済額が今までになく多いのが目立った。審議の主な内容は次の通りである。

セミナーハウスは どのように活用 されているのか

川野議員 セミナーハウス改修整備、八百二十九万五千円の内訳は、具体的な活動がみえていない部分もある。村費もつかっていないと思うので何う。

片桐(秀)議員 テラスに六百万円、内部のまきストープ、雨もり改修に二百万円、その他、そのうち二百六十六万円はコモンズ支援金で残りが村費になる。北澤議員 村との関わりの中で活性化をめざしていくという思いがあったが個人的な活動のように思う。

片桐(秀)議員 東洋大学から移管されたものが、村の施設である、村民のために役立つ利用をしてもらいたい。このような考え方と違うようであれば考えてもらいたいと思う。

唐澤議員 契約期限は十九年三月三十一日までで継続中である。下平(豊)議員 すぐに成果の得るものでもないと思うが村と管

理者との温度差があるようだ。セミナーハウスそのものを活用をして収入源を考えればよいと思う。

村長 大事な施設である。話し合いの中でうまく活用してもらいたい。久我山との交流を行っている。村民との交流が少ない事もあるが、村の支援も必要かと思う。議会の中で審議された事を管理者に伝えていく。

有線の放送、 通信は何年か後には 使用不可となる

下平(豊)議員 有線の通話が十七年度に三十三万二千通話程あったが、何年か先には使えなくなる。前もって知らせて理解をしてもらう必要があると思う。唐澤議員 一日あたりになると約九百通話の使用があり、利用者も多くいる。

助役 村でも有線を利用するようにしている。故障した場合、在庫も少なく、いつ壊れるかも予測がつかない状況である。唐澤議員 保守点検はしている



敬老会での園児のダンス

時代の背景か、 村税の滞納が ふえてきた

のか。一斉につかえなくなるのか。総務課長 直そうとしても部品がなく、製造もしていないので使えるだけ使っていく。役場にある元の機械が壊れたらだめになるので、これが壊れた時は一斉に使用できなくなる。村長 村政懇談会があるので、その時にデジタル化も含めて伝えて行く。

下平(豊)議員 村税の徴収率が下がってきているが、経済情勢の反映か。村でも対応しているが、滞納がふえている状況がある。丸岡議員 村税の固定資産税で

決算特別委員会の質疑から

セミナーハウスの

収入未済額については、法人か個人か、何か特徴的なことはあるのか

総務課長 法人で一件、個人で三十五人程になる。十七年度は滞納金額、件数もふえてきている。

丸岡議員 滞納に対する意識は高いかと思っていた。残念である

保育園の

民営化について

片桐(秀)議員 保育園の民営化は、平成二十年ころを目処としていたが今は検討していないと言っているが、どのようになっているのか。

村長 実態は、民営化、委託に取り組んでいく必要がある。職員を庁内の方に移動していく必要がある。

片桐(秀)議員 庁内に移動する保母の人数は何人が。

村長 具体的には何人とは言えない。

丸岡議員 民営化の目的はどのようなものか。

村長 人件費の削減だけではなく、自分達の労働者としての権利を守ると言うこと子育てを優先して、労働者であり福祉を大切に考える。

丸岡議員 具体的に言えば、正職と嘱託とでは給料の差があるのか。

保育士を庁内に移行させて、それが民営化の基準なのか。

村長 小さいときから保母になりたいと思つて職場に入ったと思つ。若い人達は、こうゆう改革の中で事務職もやればできる保育園も教育委員の管轄に移行したのがよい。

スポーツ施設の

利用について

唐澤議員 委員会での審議の中で村内の各種スポーツ施設の利用率についてスポーツ館のみ村民も有料で他の施設は基本的に無料である。有料化について考える事も必要ではないかとの意見も出た。

川野議員 スポーツ館の夜間テナスについては、利用者のほとんどが村外の人で占められている。村内の人が使用できるように考えてもらいたい。

教育委員会事務局長 今後、充分検討をしていきたい。



心の相談室の 取り組みについて

川野議員 心の相談員の件ですが、以前と違い今は中学校の管轄で取り組んでいると思うが待遇は半日分の出勤実費か。

教育長 そうです。教育振興費の中の歳費で支払っている。

川野議員 職務から、携帯電話の使用も多く負担になっていないか。

教育長 当初は電話代は支払っ

ていない。やっている内に見通しがついてきたので学校の経費としてだしている。夏休み前から特別の電話番号を持つている

川野議員 時間外での活動もあると思うが、ガソリン代等の保障はあるのか。

教育長 経費の中で支払われている

又、相談室の取り組みについては現在は校長、担任、生徒指導の先生、カウンセラー等でチームを組んで取り組み成果はあると考えている。大変な仕事ではあるが頑張ってもらっている。

条例制定

豊丘村デイサービスセンター設置条例の全部を改正する条例の制定。(可決)

国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定。(可決)

豊丘村交流支援センター設置条例の一部を改正する条例の制定。(可決)

が議論に補助の

平成十八年度一般会計補正予算第二号は、既定の歳入・歳出予算の総額にそれぞれ二億一千四百二十五万四千円を追加し、歳入・歳出それぞれ、三十三億九千二百四十五万円とするものです。予算特別委員会での審議の内容は次の通りです。

役場北側試掘井戸の有効活用

北沢議員 役場北側試掘井戸の有効活用について詳しい説明を。総務課長 水源確保事業で役場北側、職員駐車場へ試掘し、自噴している井戸水を車の洗車等の雑用水として利用しようとするものです。

北沢議員 庁舎のトイレ等に利用することは出来ないのか。村長 庁舎内で利用しても水質的には問題ないと思うが、水道会計への影響もある。洗車他に駐車場の融雪等にも使用したい。

川野議員 知事がvari村の飲料水の問題を村長はどう考えているか。

村長 知事とは接触はしていないが、知事選後の保健所長との話し合の中で、硝酸性窒素ゼロの取り組みをしたいと、言われているので、河川水の利用を考えているのだと思う。今後研究を深めたい。

川野議員 飲料水の問題については、若いかあさん方も大変心配をしている問題ですので前向きに検討してもらいたい。

人口増対策について

唐澤議員 人口増対策について全協でも検討をしているが、要綱の中の実施時期についての説明を。

総務課長 十八年十月一日から二十三年三月三十一日までに取得をして、取得から二年以内に住宅を建築したものが対象となる。丸岡議員 新築者に対する固定資産税の免除の時期は

助役 十九年に建築した物から適用するため二十年度から六年間が対象となる

片桐(秀)議員 住宅用地の取得については、売り買いの斡旋などの情報提供はしないか
村長 業者との事もありますが要請があれば相談は受ける。窓口は元島君が担当している。
唐澤議員 要綱では宅地の取得

となつてはいるが、親の土地をもらった場合も対象とするか。取得と購入の解釈をはつきりすべきではないか。

総務課長 要綱では取得となつているが、六十万円の額を決めた根拠は、上下水道の加入金相当額という考えであるので、新たな土地へ有償で購入したものと異なる。

片桐(秀)議員 親の土地をもらつて二男が分家をして上下水道を引いた場合は対象外か
北沢議員 人口増対策という点からすれば、村内の人を村内に止める事も大切ではないか。

下平委員長 要綱での取得は造成費も含めて有償で取得した場合に適用ということと考え方を統一します。
川野議員 中平の住宅団地も該当になると思うが、二年以内に建築の条件をつけるのか。

村長 売り出し条件はつけるが、一般的には三年とか五年以内かと思うが、今検討中です。二年以内に建築された方は該当になる。

子育て支援について

松村議員 親をそだてるよみきかせ事業についての内容は
住民課長 住民課、教育委員会とも共通する事業であるが、子

議会活動報告 七月、九月

- | | | |
|----|------|------------------------------------|
| 七月 | 一日 | 南北小学校音楽会 |
| | 三日 | 一月会 |
| | 四日 | 日向山砂防えん堤見学会 |
| | 五日 | 議会だより編集委員会 |
| | 七日 | 広域連合議会 |
| | 十二日 | 在り方研究会(議長)
北部ブロック |
| | 十三日 | 町村議会議員研修会
南部国道連絡会 |
| | 十四日 | (議長) |
| | 十七日 | 中央保育所花火大会 |
| | 十八日 | 天竜川河川愛護活動
議会だより編集委員会 |
| | 二十一日 | 南北保育所花火大会 |
| | 二十二日 | 飯田市自治基本条例
シンポジウム |
| | 三十一日 | 定例全員協議会
農業委員会との懇談会 |
| 八月 | 一日 | 教育懇談会 |
| | 八日 | 広域連合議会運営会議
広域連合議会在り方
研究会(議長) |
| | 十一日 | 県議会役員会(議長) |
| | 二十一日 | 行政評価委員会 |
| | 二十四日 | 郡議長会決算監査 |

予算特別委員会の質疑から

新築住宅60万円

供に本の必要性と本の楽しさを見い出す事業で、子供が感心をもつ本の作成費などです。

片桐(秀)議員 河野児童クラブの移転について、七百五十万円の内訳、借り上げ条件について。住民課長 七百五十万円はJA

河野支所二階の改装費一式です。建物はJAより借り受けて行く。借り受け条件等については今後話し合を詰めるが、家賃については、五万円で十年以上契約をしたいと思っている。

前沢議員 移転について保護者との話し合は出来ているか。住民課長 保護者からは反対の声があった。道路改良もあり、今の建物が古いので、どこかと云った時にあの場所に決めた。

消防施設整備

丸岡議員 消防の施設整備工事費と機械器具購入費について内容の説明を。総務課長 工事請負費については、市ノ沢と佐原の詰所の改築をするもの。備品購入費については、佐原の軽便ポンプ更新を行うものですが、昨年度の補助で実施し、今年は辺地債で更新し実質は原・木門に配置する。

筒井議員 市ノ沢の詰所は今の場所へ建てかえか。用地の払い下げは、無償か。地元との合意

は出来ているか。総務課長 場所は今のところに建て変える。払い下げは有償です。地元とは払い下げを受けてから話しを詰めたい。

中学校環境整備

片桐(秀)議員 中学校費の工事請負費二十八万円の内容は。教育委員会事務局長 バリアフリー関連予算で、正面玄関のスロープの舗装と白線に十万八千円、特別棟、音楽室入口段差解消に十一万五千円。その他スノコの調整などです。

片桐(眞)議員 お年寄りといつてもふれあえる学校づくり支援事業の内容は。教育委員会事務局長 県から四十七万円の補助があつて中学校に案内板、ベンチ、芝生にパラソルを付けてお年寄りに気楽に学校に来てもらえるような環境作りをする事業です。

マレットゴルフ場復旧

丸岡議員 マレットゴルフ場の復旧について、本流の状況から見て、大金をかけて復旧しても又災害のおこる危険があるが防災施設は出来ないか。教育委員会事務局長 今後多大雨が降れば災害がおこる懸念があるが河川敷内ですので今は考

えていない。丸岡議員 本流があの状態だとあまり大雨でなくても、えぐられる事が心配される。村長 倒木等を河川側へよせて防衛には配慮したい。北沢議員 国交省への許可等の必要はないか。教育委員会事務局長 漆沢下流の橋については撤去が要望されているので、入口は南側の方に付けていただいているので、駐車場を南側にして今までの駐車場をコースとして利用する。形状が変わるので形状変更の手続きはとっていかなければならない。

豪雨災害の復旧ですので、コモンズ支援金の対象になるよう要望をしている。筒井議員 水辺の楽校の池がつぶれてしまったが、今まで魚を入れて管理をして来、子供達に喜ばれていたが復旧の計画はないか。産建課長 又災害に合う可能性があるのでは今は復旧は考えていない。村長 漁業組合の方からは堤防の外へ作ってもらえないかと云われているが、そこまでお金をかけてもどうかと思っている。

九月

四日 北部ブロック正副議長事務局長会議

六日 第三回定例会開会 全員協議会

七日 議会だより編集委員会

八日 総務産建委員会

十日 関東豊丘会(正副議長)

十一日 社会文教委員会

十二日 総務産建委員会

十三日 社会文教委員会

十四日 議会一般質問

十五日 予算特別委員会

十七日 決算特別委員会

十九日 中央保育所運動会

二十一日 第二回定例会再開日 全員協議会

二十二日 北部ブロック議会

二十三日 事務局長会議

二十四日 南北小学校運動会

二十六日 南北保育所運動会

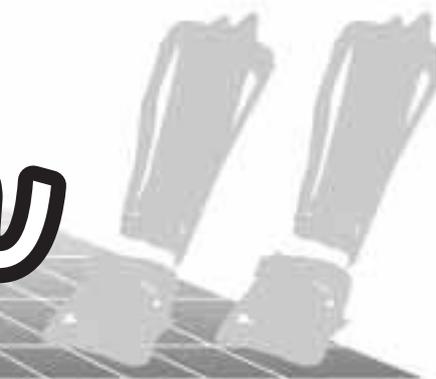
二十八日 敬老会 北部ブロック県・県議会陳情 県議長会産業経済部会

郡議長会総会

二十五日 広域連合臨時議会

三十一日 議会運営委員会 議会委員長会議 定例全員協議会

しつもん



質 各区へ担当職員の配置について

答 気運が高まれば検討実施したい

菅 沼 明 人

質問 地区計画を基本に住民と行政が二人三脚で町づくりに取り組んでいる高森町で調査をしました。

又阿南町、小諸市他成果向上をめざして真剣に取り組んでいる事例もあります。

十年前から区民と担当職員で地区振興計画を作成し、現在は平成十五年から十九年の五年計画書を基本に毎年内容を検討し、これを町が共有して、町は各区の計画をまとめて町政運営に反映している。

地区担当職員は課長や係長クラスで毎年かわることなく可及的長期に各区へ二名くらいと、女性が町をステキにする、女性ふるさとづくり事業も、地域づくりに併設されているので女性役場職員も各地区へ一〜二名配置されて、女性パワーで町づくりの花が咲くをキャッチフレーズに、地域の暮らしに夢を描くまちづくりに取り組んでいます。村長としてこのような計画は如何でしょうか。

村長 確かに地元に入って地域の実態、お話を聞くことによつて、地域とのパイプ役、職員の意識の高揚につながるなどそれ

なりの良い面はあるのかと思ひ先進地の話しなど大きく中で検討している。当面は取り組む予定はないが、今後その気運が高まってくれば、検討実施をしたいと考えている。

要望 パイプ役程度で枝葉の答弁でなく計画段階から事業の展開地域活性化プランの主幹を検討実施されたい。



役場内のようなす

豊丘村の産業振興のための人材確保と人口増加をはかることを目的とした次の二つの要綱が決定した。

定住促進のための住宅用地等取得助成金交付要綱

この助成金の交付要綱は次のとおりとする。豊丘村で定住目的に住宅用地等取得する場合で次に該当する者を除く。ア配偶者及び十五

歳未満の子がいるが、その者が村内に居住していない場合、若しくは居住する予定のない場合。イ暴力団関係者。

申請時の年齢が満五十歳以下(夫婦の場合どちらか一方で可)の者。

住宅用地取得後は、二年以内に住宅の建築に着手する者。

住宅用地を二百平米以上取得した者。

区、常会、隣組の自治組織へそれぞれ加入し、地域の行事等に積極的に参加する者。

助成金の額は取得価格の三分の一以内の額。ただし六十万円を限度とする。

この要綱は、平成十八年十月一日から施行し、平成二十三年三月三十一日までとする。

新築住宅に係る固定資産税助成金交付要綱

これは新築住宅に係る固定資産税法定控除額と同額の助成制度で、法定減免措置期間終了後は、法定減免措置に準ずる額とする。

区、常会、隣組の自治組織へそれぞれ加入し、地域の行事等に積極的に参加する者。

この要綱は交付の日から施行し、平成二十年

追跡! No.1 人口増対策が具体的に動き出す

いっぱん

質 旧役場跡地利用はどうするのか

答 村政懇談会で村民の声を聞く

川 野 孝 子

質問 人口が減少しつつある中で、いかに歯止めをかけるかというのが人口増対策と考える。その中で、結婚相談事業と旧役場跡地利用について村長に聞く。

結婚相談の所長の体制と具体的取り組みを村長はどの様に考えているのか。村長 所長は現在、社協の会長に兼務

をお願いしているが当面は期待をし推移を見ていきたい。

質問 旧役場跡地利用について先頃村づくり委員会より答申が出されたと思うが、それらを含め跡地利用をどう進めていくのか。

村長 役場内部に於いてはあそこへ公営住宅のようなものを建設したらどうかという意見もあるが、村づくり委員会より、緑と文化施設の里づくりをと答申をいただいたので、十月十九日から始まる村政懇談会に於いて多くの村民の意見を聞き方向を出していきたい。

豊丘村のスポーツ施設の利用について

質問 村内のスポーツ施設は多くの人たちに利用されている。中でもスポーツ館の夜間テニスについては、好評でほとんどが村外の人たちに利用されている。村民が楽しく利用できる事も考えてもらいたい。

教育委員会事務局長 予約の取り方等含め、村民の人たちにも使ってもらえるような方策を検討していきたい。

多くの人たちに利用されているスポーツ館



税の課税対象となった住宅について適用する。

八月六日に村井知事が誕生してから二ヶ月が経とうとしている。村井知事は選挙中から、これからは市町村が主役の県政運営をしていきたいとしている。

豊丘村に於いても大きな課題のひとつに「架橋」の取り組みがある。架橋の取り組みの現状等について村長室を訪ねいろいろ話を伺った。架橋の期成同盟会が十月二十五日に開かれる予定があり、そこで今後の取り組みや戦術等について話し合いたい。又、十一月二日に飯伊の市町村長との話し合いに村井知事がみえるので、その席で竜東発展の為に架橋がなんとしても必要である」と意見交換をしたいと言う。

追跡! No.2

村井知事になり今後の村の取り組みは?

なお、議会の全員協議会の席等でも、利水についての村長の考えが明らかにされている。

豊丘村の飲料水については、そのほとんどを地下水に依存している訳だが現在硝酸性窒素の値も許容範囲で推移し利用されているが、いつこの状況にも大きな変化が表れるか誰にも予測が出来ない。それと干ばつ時の対応等も考慮した時、やはり表流水の利用も今後は充分考えていきたいと言う。郷土沢ダムという大きな規模でなく、小規模の表流水確保のダムもこれからは取り組みの中で考えていきたい。

どういう方法が豊丘村にとってベストなのか、村井知事なら同じテーブルに着き話し合いが出来そうだなと言葉を結んだ。

質 水辺の汚水処理場その他管理について

答 役場職員で

松 井 尚 子

質問 村内の各処理施設の維持管理特定環境保全公共下水道浄化センターと農業集落排水事業河野・伴野処理場それぞれ維持管理対策はどのようなになっているか。

村長 農業集落排水については、河野についても伴野についても日常の管理、神稲建設へ委託して管理をしている。スクリーンのごみ取りについてはシルバー人材センターに委託してある。週に三回行っている。

周辺の処理場内の草刈り等は、職員が年二回程度。周辺の桜堤の堤防あるいはトイレの清掃はシルバー人材センターの方へ委託している。

質問 草が伸びたり樹木が茂り環境が良くない。また芝が張ってあったが、植栽されていて今は雑草に変わり果てている。現在どのような管理をしているか。

産業建設課長 現在モシルバー人材センターに草刈りは委託している。ただし処理場の中については、年二回ほど草や周りの植栽の枝を刈ったり、芝を刈る仕事は職員がしている。



河野の農業集落排水

質問 村長自身も現場、各処理現場をパトロールして職員にミーティングしたことがあるか。

村長 職員にもそれなりの指示はしている。質問 未加入者の人たちにどのような対策し指導しているか。産業建設課長 現在、確かに九十%を越えてもうほぼ全戸の皆さんが下水道に加入している。

質 障害者施策飯田市に合わされ不利益

答 生活圏レベルの単価設定である

片 桐 秀 人

質問 障害者施策で市町村が実施主体となる事業があるが、広域圏で共同歩調をとることは、事業の性格上必要であると思つた。

しかし、財政事情の悪い飯田市に合わされることは、不利益を生ずる結果となるのではないかと、この同一歩調はどれだけの拘束力があるのか、又法的根拠はどこにあるのか答弁を。

住民課長 あくまで話し合つて決めたことで任意である。基本的には法的な根拠はない。しかし、道義的には免れないものがある。

豊丘が単独でやった場合、将来いろいろな点で、豊丘だけ勝手にやって下さいと言われる結果となる。

質問 国は市町村の財政事情を表わす新しい指標「実質公債比率」と言うものを発表した。当村は十二%だが飯田市は十七%で、県下の市では最悪である。市町村に委ねられた事業について飯田市のレベルについていく必要はないと思つた。

住民課長 基本的には独自基準の設定でよいことであるが、生活圏レベルの設定も必要である。



質問 市町村事業の負担軽減について上田市、松本市では軽減を発表している。前回もこの質問をしたが、三ヶ月も経つたが。

村長 広域連合でも議論されている。十九年度に向けて具体的な取り組みを考えている。事務段階で検討している。住民課長 自立支援法の中での軽減と言うのでなく、子育て支援と言う考え方で検討している。



福祉センターにも横断幕が

南小学校での調査の結果を見ても、摂取の食品量と子供達の集中力、意欲、情緒の安定度、もう一つは教科の成績との因果関係が、中央の学者の発表としている結果と見事に一致した。非常にショックなことだった。食の改善は子供達のみならず、生活習慣病予防の見地からも、そしてメディア漬けの改善も、村民運動として盛り上げ、子供の成長あるいは自分の生活スタイルに正しいリズムを整えて、健康で楽しく長生きする。そんな豊丘村にしたい。

質 生活リズム改善運動どう進める？

答 村民運動として盛り上げたい!!

松 村 正 三

質問 生活リズム改善運動、この運動は非常に難しいけれども重要な運動と考える。

短時間で成果を得られるような簡単なものでなく、長い時間と努力、そして強い精神力を持ってあきらめず、めげず、地道に進めていくことが必要で、先ずは子供達の健全健康な体の育ちの

ために、また子供達の健全健康な心の育ちのために心を注ぐこと。

それと同時に、親としてまた我々が大人として、自らが自らの生活リズムを見直し、改善していくこと。

それが、家庭で地域で村全体で行われるようになることが望ましいと思つ。先の清川先生の講演会もふまえる中で、この運動を村としてどのように推し進めるつもりかお聞きしたい。

教育長 豊丘村では、いち早く取り組みを始めた。

質 新しい工業用地の確保を

答 伴野工業団地の拡充で対応

下 平 喜 隆

質問 十八年度の豊丘村の重点施策の中心は人口増対策である。村としても「おいでなんしょプラン」を策定し豊丘村内で新築する住宅に対して六十万円補助金を出そうとしている。村の人口問題を考えるにあたっては、住宅問題のみならず、村民の職場の確保が重要である。

積極的に企業誘致を行う事で結果的に遊休農地問題や竜東一貫道路の架橋問題の解決にも一役にこなえると思う。十八年度予算に企業誘致目的として百万円盛つてあるが、具体的な施策を検討しているのか伺いたい。

村長 東京、名古屋へ出張の折、長野県事務所へ立ち寄り様子を聞いている。商工会を通じて工場的情報を紹介してもらつ中、伴野工業団地の道水路整備も行い、拡充に努めて行きたい。

質問 村の基本計画、また今度のおいでなんしょプランにも豊丘村、活性化の施策として企業誘致が掲げている。しかし企業誘致は工業用地の準備があつて初めて、スタートの緒につけるものである。大規模な工業用地の確保は民間では不可能である。



伴野工業団地

当村はかつて県営の河野工業団地を画策した事もある。現在は、精密関連の企業はパブル以来の好況だ。この機に村として本気で工業用地を確保したらどうか。村長 土地利用計画を見直したり、誘致企業に対する優遇措置のさらなる検討も考えたい。

質 小学校での英語教育推進について

答 先んじて取り入れることは考えていない

片 桐 眞理子

質問 中教審の答申において小学校における英語教育を充実する必要があるとし検討しているという。諸外国でも必修化の方向の国が増加しているという日本では導入について、日本語の習得がないがしろにされるといふ考え方があり国語力に良い影響を与える。また早期教育が良いなど賛否両論があるが、どのように考えるか。

増対策を計画されている。将来にわたり気持ち良く住み続けられるためには、地域全体での移住や交流のための受け皿づくりの整備が大切だと思ふが。村長 いま進めている中平の住宅団地の販売状況をみながら次の取り組みを考える。地域で温かく迎えお付き合いをしていくには地区の同意は必要な事だ。

村長 英語の重要性があらゆる分野で生きてくる時代、機会をつくる事は期待するが課題はある。教育長 一斉の取りくみになれば当然それに沿うが先んじて取り入れる事は考えていない。要望 村ではAETに接しながら、南小では月二回。北小では学期毎に二回の予定で行い、子供達は英語に興味を持ち楽しみにしていると聞く。今後も引き続き充実していただき、必修化導入も見越しての研究、検討を願う。

人口減少自治体の

活性化について

質問 村が買ひ上げての住宅造成や、転入者の優遇措置などで人口



公園で遊ぶ親子

質 人口増対策は腰を据えて

答 新築助成で住宅建築を集中的に

丸 岡 茂

質問 道路はかなり進んだが、地域内道路等まで要望は多い。幅員が狭いほど地元負担率が高いが、負担能力の差が地域毎の道路整備に格差を生じさせる恐れもある。地元負担の軽減を検討されたい。

村長 地元負担の関係で申請も減少していると推察している。格差は問題。内部で検討したい。

質問 下水道工事による地盤沈下も落ち着いた。舗装の凹凸や継ぎ目のほころびの激しいところから、全面改良を計画的に進めたらどうか。

村長 交付税の減等財政的に十分な予算を計上できない。地形的に危険なところ等を優先的に実施している。

質問 年度末には補正予算で、道路事業費は多額な不要額(用いないお金)を減額し、一方で基金の積立を行って。将来への備えは勿論重要だが、今懸命に働き税金を納めている住民にもそれなりの還元・行政サービス、積立とのバランスの中で考えるべきではないか。

人口増対策で、住宅新築への助成対象を来年度から三年間とした理由は何



林原の新築住宅

か。村長 財政の事も。又、期限を区切ることで集中的に住宅建築を促し、次の国勢調査までに成果を得たい。要望 人口増は一朝一夕になるとは思えない。又、既存住宅の改築まで、転出されないように」と対象にするのは疑問。住みよい村づくりで転出は食いとめる、その心意気のほうが大事ではないか。

質 税負担と軽減

答 疑問があれば相談を

前 沢 光 昭

質問 今年度住民税が大幅に上がった。来年は定率減税の全廃でさらに増税に。とりわけ高齢者の場合過酷なものがある。特に税の申告に詳しくない人も多い。税金は義務ではあるが、実際に払えない人も増えている。親身な相談が必要。納税相談での対応や控除などの説明は、医療控除などは年間十万円をこえた場合とされている人が多いが正

確には十万円が所得の5%のどちらか。また村で独自の軽減制度はできないか。総務課長 当然基準に基づいて相談があれば対応している。税制改正で分りにくい点もあるが、広報でお知らせしている。月末に夜七時まで窓口で相談を受けている。高齢者には頻繁な改正で分かりにくい点もある。とりわけ高齢者の場合計算されたものを納めるだけと思う。疑問に感じることがあれば税務に相談してほしい。単独で税を軽減することはできない。

豪雨災害と崩落危険箇所

質問 七月の豪雨災害は長野県に大きな災害をもたらした。岡谷では七名の人が亡くなった。林道開発やアスファルトの道路で雨水が大量に流れ込むなど環境が大きく様変わり。どこでもある事、豊丘村での崩落危険箇所はどうか。対応はどうか。

産業建設課長 豊丘の崩落危険箇所は十九箇所。県に申告してある。四箇所は改良済みだが残りすべてに対応は無理、村単独での対応についても無理。

災害で被害を受けたアカシアマレット場



質 障害者の自立支援をどうする

答 豊丘村単独ではむずかしい

唐 澤 啓 六

質問 障害者自立支援法が十月から本格施行となるが、すでに四月から原則一割の応益負担が導入され、大幅な利用者負担増が問題となっている。又、施設を運営する法人にとっても、報酬単価が切下げ、日額制の導入によって大幅な減収となり経営が大変になっている。

私費利用への助成措置又は、村独自の貸付制度の創設等の対策が必要と考えるが。住民課長 包括支援センターで検討しており、社協ベットの利用、私費レンタル、自費購入等の中から選択してもらう方法で対応したい。財政が厳しくなる状況の中では我慢していただきたい。自分で工夫していただきたい。

介護保険の改善を

住民課長 一般世帯は幅広く細分化については、介護保険と同様に必要と感しているが豊丘村単独では今の段階では考えにくい。事業者が厳しいことは聞いているが、広域で考えねばならず豊丘村単独ではできない。

質問 介護保険制度の見直しによつて、この十月から要介護軽度者は介護用機器（電動ベット・車イス等）の保険利用が制限され購入するか、レンタル料の全額を負担しなければならぬ。



平成18年度の村の敬老会が村体で開かれた

デジタル化って何？ わかりやすく教えて！

平成十八年九月六日の定例議会日に「豊丘村防災情報通信施設整備事業」の請負契約の締結についての議案が提出され、可決されている。国交省の事業でこの名称だが、わかりやすく言うと、有線のデジタル化事業となる。入札の結果、三億六千万円余でパナソニックSSエンジニアリング株式会社で請負う事となった。そこで議会だより編集委員会ではデジタル化ってどういう事なのか、家庭の中でどういう対応したらいいのか等村民の皆さん知りたいと思っっている事を広報係長の大倉さんにまとめて頂いたので参考にしてみらえればと思います。

地上デジタル放送が十月一日 が出る。

から始まった。村でも来年度からのケーブルテレビでのデジタル放送開始に向けて、現在施設整備を行っている。そこで、デジタル放送についての疑問をQ & Aで説明する。

Q：地上デジタル放送って何ですか？

A：地上放送は現在見ているNHK総合、教育、SBC信越、NBS長野、TBSテレビ、信州、ABN長野朝日、の六局のテレビ放送を言う。

十月から全ての局でデジタル放送が始まった。今までの地上アナログ放送は、国の方針により五年後の平成二十三年七月二十四日で切り替る。

Q：デジタル放送になると、どう変わるのか？

A：デジタル放送は、より多くの情報をより高画質で送ること

ができる。

Q：デジタル放送を見るにはどうしたらいいのか。

A：基本的にはデジタル放送を受信できるチューナーをテレビに取り付けることで、デジタル放送をみることが出来る。

村のケーブルテレビに接続されている家庭ではデジタルチューナー内蔵テレビまたは、デジタルチューナーと接続することで地上デジタル放送を見ることが出来る。又、村から加入一世帯に一台ずつ設置するデジタルチューナーセットトップボックスを接続することで、現在使われているテレビでデジタル放送を見ることが出来る。

Q：テレビを買い換えないとダメですか？

A：基本的に買い換える必要はない。ケーブルテレビ加入世帯には、一台ずつデジタルチュー

ナーセットトップボックスを取り付けるので、これによりデジタル放送を見ることが出来るのでご安心を。

Q：テレビが何台もあるのだが。

A：デジタルチューナーはテレビ一台につき一台必要となる。二台目以降のテレビについては現在のアナログ放送が終了する平成二十三年七月二十四日までにそれぞれの家庭にあった方法を検討してもらいたい。

Q：特別な工事が必要になるか。

A：ケーブルテレビに加入している世帯では、セットトップボックスを設置する工事を行う。宅内の配線は現在のもので使用する。デジタル電波はこれまでのアナログ電波と違い、一定レベル以下だと全くテレビが映らない。宅内の配線の状況や配線に使われている機器、ブースターの種類によっては別途実費で交

換が必要になる場合がある。

Q：デジタル放送とアナログ放送は番組内容が違うのか？

A：基本的には同じ番組が放送される。アナログ放送終了後もセットトップボックスやデジタルチューナーを取り付けることで今見ているテレビを継続して見ることが出来る。

Q：ハイビジョン画質で見るとめにはどうしたらいいのか。

A：デジタルハイビジョンテレビを購入して見るようになる。ケーブルテレビで見ると、セットトップボックスと接続する場合は、デジタルチューナーを内蔵している必要はない。テレビにD3端子以上の端子がついていれば、ハイビジョンで見ることが出来る。

Q：ケーブルテレビ用デジタルチューナーを取り付けることでどんなチャンネルが見られるのか。

A：地上デジタル放送は県内波六チャンネル。BSデジタル放送は、NHK衛星第一、第二、八、イビジョン、BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジの八チャンネルを予定している。

(広報係長 大倉淳司)

委員会だより

総務 建設

豊丘村中央保育園東側の宅地化に関する要望書など採択

総務産建委員会への付託は、条例一部改正一件と請願二件が付託されました。

豊丘村中央保育園東側の宅地化に関する要望は、当該地域の地権者七名の方からの要望で、急速な宅地化が進むなか、上下水道本管の埋設を要望するものです。

行政もさまざまな人口増対策を実施していますが、村民が村外へ移住してしまうことを防ぎ定住を促進することが求められています。

下水道管の埋設について現在も一定の基準（三戸以上）で対応していますが、該当地域のよう急速に宅地化が進んでいる地域では、行政のより積極的な対応が必要で人口増対策の観点から要望が実現されるよう全会一致で本請願を採択しました。

福島区長・壬生沢区長連名で

年四月実施を目的に運行方法等の検討がされている状況です。

この要望は現在運行されている村営バス路線の延長によりその利便性を高めるものであり、技術的にも特別問題が予測されないものであり、他の採択された請願との関連もあり総合的に検討することが妥当であることから委員会では全会一致で本請願を採択することと一致しました。（総務委員長 下平豊久）

社会 教育

教育条件の向上をめざす 請願を採択

今定例会には請願三件、陳情一件が提出され、三件を採択、一件を継続審査としました。

以下、採択された二件について内容を紹介します。

(1)長野県独自の三十人規模学級の小・中全学年への早期拡大と県独自に教職員配置増を求める意見書提出に関する請願

現在、国は小中学校において特定の教科では三十人以下の少

人数集団の学習を進めています。が、生活集団としての学級定員は四十人のままです。長野県では〇二年度に小学校一年生で三十人規模学級を実施し、〇五年度四年生まで県費で、五年生以上は市町村の協力を得て実施されています。この県独自の「三十人規模学級」を早期に中学三年まで実施するよう求めるものです。

陳情・請願

長野県独自の三十人規模学級の小・中全学年への早期拡大と県独自に教職員配置増を求める意見書提出に関する請願
採択

請願者 豊丘村学校教職員組合、渡邊郁美
紹介議員 前沢光昭
「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める請願
採択

請願者 豊丘村学校教職員組合、渡邊郁美
紹介議員、前沢光昭
児童相談所の児童福祉司、児童心理司の増員を求める意見書提出の請願
継続審査

請願者 飯田下伊那女性有志議員 松井悦子
豊丘村河野 久保田美子 紹介議員 前沢光昭
三十人規模学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書提出に関する陳情
採択

陳情者 豊丘村教職員組合、渡邊郁美
豊丘村中央保育園東側の宅地化に関する要望
採択

要望者 豊丘村神稲十番地 原正人外六名
「壬生沢・福島線の村営バス運行路線の延長」を求める要望
採択

要望者 福島区長 宮下登 壬生沢区長 壬生清

又、少子化が進行する中で、（長野県を含む三十九道府県）過疎地域では複式学級が増加する状況が心配されており、国の基準改正と共に、県独自の複式学級解消措置を充実させることを合わせて求めているものです。

(2)義務教育費国庫負担制度の堅持「を求める請願

「三位一体改革」が進行する中で義務教育費の国庫負担率が引き下げられ、税源移譲額を上まわる削減がなされています。

（社会文教委員長 唐澤啓六）

シリーズ「私、がんばっています」

今回は「如月会」を仲間と結成するなどして、大活躍の北
垣外の滝川重喜さんを紹介します。

滝川重喜さんは平成二年にふる里である豊丘村へ、農業を営むために、豊橋から横浜生まれ



私は今まで県下のあち

こちで過ごしてきたが、誕生日に子ども達に本を贈って下さる所はこの豊丘村以外にはなかった。こちらに住まわせて頂いて十年、毎年子ども達が頂いてくる本を私も楽しみにしている。

私の一言

現代の子ども達は、塾やゲームに時間を奪われ、人とふれ合う機会も少なくなっている。そんな子どもたちの心の座を育てられるのは、

子どもの教育と村の将来

やはり読書ではないかと思う。実際、読書量の多い子、親に読書の習慣のある子どもは感性豊かな印象を受けることが多い。また、教育にかかる予算も大変多く割いてくださっている。今年は中学生が比叡山に修学旅行に行かせるもらったというニュースも拝見した。このように、村としては子ども達の教育に一生懸命である。私たちも親として、その熱意に応えるべく、しっかりと子育ての責任を果たしたい。

和夫 高山 北市場

ただ一つ、提言をする

としたら、多くの若者たちがこの村で安心して暮らしていける方策を考えていただきたい。この村で育った子ども達に、この村の将来を託したいからである。

人暮らしです。

数種類の花卉の栽培を中心に干柿の出荷にも力を入れられています。

村のげんき農業制度を利用し、仲間六人と「経竹会」を組織し、竹の子狩りや出荷に励んだり、今回は定年退職者も巻き込んだ「如月会」の結成となりました。

老齢化する一方の農業従事者や遊休農地の問題を、少しでも解決させるために、会社を退職された方の力も借りながら、地域の仲間と共に、地域に密着し、協力し合って、ふる里の農地や水路、生業としての農業を守つ

て行きたいとの事。

如月会では、その実践のためみんなで借りた柿干場へ集い、戦略を練っているそうです。

滝川さんの最近の関心事は、水問題だそうです。農業用水路の老朽化、水道配管の老朽化などに対する総合的な対応策のみならず、水資源を有効に活用し企業誘致などにも生かす努力を検討、研究していくべきと考えられています。

話を伺っている私には、夢やアイデアを語る滝川さんの瞳の中の輝きが、二十代の青年、そのものに感じられました。



笑顔がステキな滝川さん

編集後記

みりの秋を迎えた、今年が松茸が八年ぶりの豊作と聞くだけで嬉しい気持ちになる。

国の方では九月二十六日安倍新内閣が発足した。

人口減少、少子高齢化社会に突入した日本において新たな時代を切りひらく間違いないかじ取りが求められている。

今、豊丘村の課題の一つに、人口増対策がある。住んでもらう希望者を呼び込むためには、住まいや働く場所の確保、福祉や教育、子育て支援などの環境整備、さまざまである。人が増えることによって活性化する部分もあれば、また課題の部分もでてくる。将来にわたって気持ちよく住み続けるためには地域全体での受け皿づくりの整備も大事になってくる。地域住民、移住してくる人それぞれがより良い生活が維持できるようなルール作りが必要なのではないかと思う。

例年一月に実施の村政懇談会であるが今年は十月十九日から三十日までの日程で行われている。多くの皆様に足を運んで頂き、意見交換の場にしていただきたいと思う。